

研究成果展開事業
START 大学・エコシステム推進型 大学推進型
2020年度採択
完了報告書

2025年1月27日

【総括責任者】

所属: 神戸大学

役職: 産官学連携本部 本部長

氏名: 河端 俊典

【プログラム代表者】

所属: 神戸大学

役職: 産官学連携本部 副本部長

氏名: 蔭山 広明

【主幹機関】神戸大学

【共同機関】大阪工業大学

機関名:	主幹機関名 神戸大学 共同機関名 大阪工業大学
総括責任者 (所属・役職・氏名)	神戸大学 産官学連携本部 本部長 河端 俊典
プログラム代表者 (所属・役職・氏名)	神戸大学 産官学連携本部 副本部長 蔭山 広明
共同機関責任者 (所属・役職・氏名)	大阪工業大学 学長 井上 晋
プログラム共同代表者 (所属・役職・氏名)	大阪工業大学 学長室 研究支援社会連携推進課 課長 江藤 邦隆
活動実施期間:	2020年 10月 1日～2025年 3月31日 *本報告書の報告対象期間は報告書提出期限の2025年1月27日まで

I. 活動目的

本事業は、神戸大学・大阪工業大学に所属する研究者の技術シーズを基に起業活動支援を行い、技術シーズやビジネスモデルのブラッシュアップを行うと共に、「大学発新事業創出プログラム(START)」の申請やベンチャーキャピタル(VC)へ橋渡しを行うことを目的とする。

併せて、神戸大学・大阪工業大学が共同で、GAP ファンドプログラム、起業活動支援プログラムを構築し、ビジネスモデルのブラッシュアップを行うだけでなく、アントレプレナーシッププログラムの共同実施等によって「京阪神連携によるスタートアップ・エコシステム拠点形成」に貢献する。

また、支援期間終了後も持続可能な起業活動支援を実施可能にするための体制を構築する。最後に、これらの活動を通じて、大学の技術シーズを基にスタートアップ創出と育成を推進し、広く社会に貢献する。

II. 活動の概要

本プログラムにおいて、①技術シーズの社会実装、②支援体制の構築、並びに③スタートアップエコシステム構築を行う。

- ① 技術シーズの社会実装：大学の技術シーズによる起業を推進するため、研究室訪問、発明評価などを通じた有望な技術シーズの発掘と育成を行う。
- ② 支援体制の構築：持続可能な起業活動支援体制を構築するため、起業支援人材・経営者候補の確保、独自財源GAPファンドや神戸大学ファンド設立、起業支援や啓もう活動、交流機会の提供を行う。
- ③ スタートアップエコシステム構築：京阪神地域でのスタートアップエコシステム形成と連携を推進するため、関西圏唯一の大学推進型(かつ国立大学と私立大学の連合)により培われたノウハウを地域還元すべく、交流・情報交換などを推進する。

III. 活動内容と成果

1. 目指すベンチャーエコシステムの進捗・達成度

■活動の進捗

- ① 技術シーズの発掘と育成：神戸大学イノベーションに集積されたスタートアップ創出に係るノウハウを活用し、両大学の有望な技術シーズの発掘を進めるとともに、「ハンズオン型起業支援プログラム」と「GAPファンドプログラム」により、技術シーズの育成を進めている。
- ② 起業後のアクセラレーション：独自のVCファンド「神戸大学ファンド」を2022年度内に組成した。
- ③ 起業支援人材、経営者候補人材の確保：知財戦略アドバイザー(特許庁INPIT専門家派遣事業)の利用や、専門人材の採用が進むとともに、ビズリーチとの連携などによって経営者候補人材を確保した。

- ④ 採択課題の外部資金獲得支援： JSTやNEDOの他プログラムの案内と申請支援を常時実施している。
- ⑤ 展示会ブース出展・ピッチ開催： 神戸大学に新設されたオープンイノベーション棟や大阪工業大学Xportなどでイベントを開催するとともに、外部機関のイベントにも積極的に参加している。
- ⑥ KSAC参画： KSAC-GAPファンド:2024年度から参画し、第1回公募に神戸大学1件が採択された。

■達成度：

この5年間の活動を通じて、44件の卓越した技術シーズを採択して、研究開発ならびに事業開発にGAPファンドを提供し、さらに、教育プログラムの整備や支援人材による伴走支援等を行ってきた。その結果として、採択案件の中から12社が起業し、さらに、グローバルに展開可能な社会的インパクトの大きいスタートアップならびにスタートアップ候補が生まれてきている。

2. 起業活動支援プログラムの運営

2-1 進捗・達成度

■起業支援プログラム：

- 研究室訪問による有望な技術シーズの発掘と学内財源独自GAPファンド

神戸大学イノベーションの担当者が学部・研究科ごとに集中的に研究室訪問を実施している。訪問時には、各教員の研究テーマ、研究成果を中心にヒアリングを実施するとともに、教員自身の起業意思なども確認している。また、教員からの起業相談があれば、その都度、担当者が相談に対応している。また、学内GAPファンド制度を設け、研究開発内容を充実させる支援をおこなっている。

大阪工業大学では、毎年、OIT-GAPファンドの助成を学内周知し、申請者全員に対して起業アドバイスを実施する事により、学内での起業意識向上の醸成と学内ベンチャーの発掘を実施している。

- 発明評価(プレマーケティング)と知財戦略の策定

神戸大学では、発明届が提出されると、神戸大学イノベーションの担当者が発明ヒアリングを実施し、発明の評価を行う。発明の事業化可能性については、既存事業会社へのライセンスビリティと大学発ベンチャー起業の可能性の両面で検討する。大学発ベンチャー起業の可能性のある案件については、起業後のビジネスモデルを見据えた権利範囲の策定、特許出願国の検討なども併せて行う。

大阪工業大学では、OIT-GAPファンド申請者全員に対し、特許庁から派遣された知財戦略デザイナーによる訪問を実施し、ベンチャー設立目線での知財戦略の策定を進めている。

- KU-OIT教育プログラムの提供：

年一回のデザイン思考ワークショップや、各種専門家によるセミナー提供、youtubeの限定公開による教育コンテンツ31本の作製と公開などを行っている。

2-2 研究開発課題の実績

・応募課題数、採択課題数

	応募数 (件)	一次審査通過数 (件)	二次審査通過数 (件)	採択数 (件)
2020年度	48	—	16	16
2021年度	28	28	6	6
2022年度	23	23	7	7
2023年度	21	21	9	9
2024年度	18	18	6	6

・知的財産権(出願数、登録数) 2020年度～2024年度の累計実績

出願件数： 国内8件、 海外1件 、登録件数： 国内0件、 海外0件

3. 支援期間終了後の持続的な起業活動支援の実現に向けた取り組み

3-1 持続的に取り組むための仕組みとその進捗・達成度

・環境（GAP ファンド運用、起業活動支援プログラム、支援体制（人数、人材の確保・育成体制等）、規則整備等）の整備

①支援人材の確保

神戸大学においては、神戸大学イノベーションが既に技術移転人材のみならず、**起業支援人材を雇用**するとともに、**兼業副業での業務委託形式の起業支援人材の確保**を行うなど、継続的な支援体制構築に取り組んでおり、神戸大学ではアントレプレナーシップセンターが2022年4月に設立され、神戸大学ファンドの運営法人（GP）となる神戸大学キャピタルではファンドの運営人材を外部からVC経験者を招聘している。

大阪工業大学においては、URAが大学発ベンチャー起業支援人材として位置づけて、**URAの専任化**（1名）を既に行っており、支援期間終了後においても支援体制の継続可能性を確保している。

②経営者人材の確保

関西初の試みとして神戸大学とビズリーチが大学発スタートアップ創出を目指して連携協定を2023年11月30日に締結し、第1弾として、ゼニゴケの実用化に挑む神戸大学大学院理学研究科 石崎 公庸教授の研究チームが、経営人材を副業・兼業で公募実施した。

また、神戸大学イノベーションでは積極的に起業家と研究者のマッチングを行っており、その結果ANRIのEIRである亀田氏と2022年度採択案件である杉本准教授がマッチングし、D-Global採択の大きな要因となった。

・資金の確保

GAPファンドの事業終了後の確保に向け、神戸大学では受託研究、共同研究において企業の合意を条件とする**マネジメント対価制度を新設し、「知」への価値づけによる財源獲得**を2022年度より開始するとともに、神戸大学ファンドを設立している。

また、神戸大学では大学都市神戸産官学プラットフォームでの地域GAPファンド検討を行っている。本事業を通じた神戸大学と子会社の神戸大学イノベーションのノウハウを活用し、行政と連携しながら財源を確保し、神戸全域で大学発スタートアップの技術シーズを育成することを目指している。

3-2 起業活動支援の実績

①大学発ベンチャー設立数

			支援終了時の目標(社)	累計実績(社)
ベンチャー設立数	(研究成果ベンチャー)	累計	33	12
	(その他)	累計	7	0

②設立ベンチャー一覧

設立年	会社名	研究代表者	大学名
2020年	レラテック株式会社	大澤 輝夫	神戸大学
2020年	株式会社日本消費者深層心理研究センター	伊藤 俊樹	神戸大学
2021年	株式会社Mediest	西森 誠	神戸大学
2021年	株式会社Function	安田 昌平	神戸大学
2022年	DsD合同会社	舟橋 健雄	神戸大学
2022年	アクコム株式会社	皆川 健多郎	大阪工業大学
2022年	株式会社ビヨ・ファーマ	辻本 貴紀	神戸大学
2022年	合同会社ゆいまーるイノベーション	尾崎 敦夫	大阪工業大学
2024年	光オンデマンドケミカル株式会社	津田 明彦	神戸大学
2024年	株式会社Food&Exercise Lab	西脇 雅人	大阪工業大学
2024年	株式会社ザナリクス	白石 善明	神戸大学

※現時点で公表可能な11社を掲載